事務事業評価シート 事業種別 継続 補助 事業類型 ソフト事業 1次評価のみ対象分 Ι -般会計 会計 245-3 地域生活支援事業給付費(コミュニケーション支援) 事業名 款 03 民生費 01 社会福祉費 04 障害福祉費 基本施策 障がいのある人の自立した生活を支える 107 障害者自立支援給付事業 施策 自立支援サービスの充実 03 地域生活支援事業給付費 細々日 68 130200 評価者 22 9657 担当部課 増田 基生 連絡先 高齢障害課 (内線) 2620 事業の計画・内容 対象等(何が、誰が) 成果(どうなるのか) 業目 障がいのある人・子ども、関係者 障がいのある人の社会参加の促進が図られる。 (※対象件数 16 年度 開始年度 平成 年度 根拠法令·要綱等 障害者自立支援法、伊賀市手話通訳者派遣事業実施要綱、伊賀市要約筆記奉仕員派遣事業実施要綱 手話通訳者設置事業(高齢障害課に1名設置) 手話通訳者派遣事業 要約筆記奉仕員派遣事業 点字奉仕員等養成事業 平成19年度から要約筆記奉仕員派遣事業を開始 点字・声の広報発行事業 整備内容 事業実績 1 建設用地 実績値 目標値 活動指標 単位 2 建設面積(延床面積) H18 H19 H21 日標 日標 手話通訳者設置数 人 4 総事業費 実績 実績 点字奉什員等養成講習会開催数 4 44 宔結 宔結 44 1 運営主体 委託先 2 配置(予定)人員 直営 □ 指定管理 ____民間委託等 目標 目標 23 点字・声の広報発行回数 23 23 実績 目標 目標 点字・声の広報発行部数 部/月 39 39 千円 37 実績 39 4 市内の類似施設 日標 日標 実績 実績 評価指標 事業の成果を測る指標 指標設定の考え方 単位 H18 H19 H20 H21 目標 目標 200 诵訳者等派遣事業利用冋数 回 150 155 180 実績 日標 _ 日標 要約筆記奉仕員派遣事業利用回数 回 実績 実績 評価項目についてのコメント 必要性 法の規定により実施する事業である。 有効性 4 事業を継続することにより、成果が向上する。 達成度 利用申請に対し、適切に決定した。 効率性 コスト削減は難しい。 総合評価 事業の方向性 改善についての取り組み 現状維持 Α 事業実施内容については現状維持としたい。 平成20年度 計画内容 平成18年度 決算内容 平成19年度 決算内容 平成21年度 計画内容 年度 金額 事業内容 数量単位 事業内容 数量単位 金額 事業内容 数量単位 金額 事業内容 数量単位 金 額 (千円 (千円) (千円 (千円 委託 賃金 1,006 賃金 1,026 賃金 1,063 賃金 報償費 578 報償費 509 報償費 1,080 報償費 1,200 状 工事 内容 委託料 741 委託料 741 委託料 812 委託料 812 況 2,276 事業費計(A) 事業費計(A) 2,325 事業費計(A) 2,955 事業費計(A) 3.075 人件費(B) 事業投入人員 人 2,160 人件費(B) 0.3 人 2,160 人件費(B) 0.3 2,160 人件費(B) 0.3 2,160 人 フルコスト (A)+(B) 4 485 4.436 5.115 5,235 事業費(人件費除く)の財源内訳 2.955 3,075 (A) 2.325 2,276 国庫支出金 A の 県支出金地 方 債 135 474 1 846 1 921 財源 受益者負担 その他一般財源 内訳 2,325 2,276 2,955 3,075 持定財源の名称・補助基本額・率

障害者地域生活支援事業費補助金

障害者地域生活支援事業費補助金

障害者地域生活支援事業費補助金

地方債の区分と充当率等

障害者地域生活支援事業費補助金